



## 2019年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年5月10日

上場会社名 株式会社幸楽苑ホールディングス 上場取引所 東  
 コード番号 7554 URL <http://www.kourakuen.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 新井田 昇  
 問合せ先責任者 (役職名) 経営戦略部担当部長 (氏名) 星野 剛 (TEL) 024-943-3351  
 定時株主総会開催予定日 2019年6月21日 配当支払開始予定日 2019年6月24日  
 有価証券報告書提出予定日 2019年6月24日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2019年3月期の連結業績(2018年4月1日～2019年3月31日)

## (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期	41,268	7.0	1,636	—	1,587	—	1,009	—
2018年3月期	38,576	2.0	△72	—	△114	—	△3,225	—
(注) 包括利益	2019年3月期		945百万円(—%)		2018年3月期		△3,212百万円(—%)	

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2019年3月期	67.83	67.53	23.1	8.7	4.0
2018年3月期	△217.64	—	△58.9	△0.5	△0.1

(参考) 持分法投資損益 2019年3月期 ー百万円 2018年3月期 ー百万円

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期	18,256	4,962	27.1	330.13
2018年3月期	18,044	3,806	20.9	254.57

(参考) 自己資本 2019年3月期 4,945百万円 2018年3月期 3,779百万円

## (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2019年3月期	3,019	△233	△1,401	3,108
2018年3月期	1,471	1,152	△3,811	1,720

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2018年3月期	—	5.00	—	—	5.00	74	—	1.9
2019年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00	149	14.8	3.0
2020年3月期(予想)	—	10.00	—	10.00	20.00		27.2	

## 3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	21,000	3.8	1,000	0.8	1,000	7.3	700	△4.4	47.04
通期	42,000	1.7	2,100	28.2	2,000	26.0	1,100	9.4	73.93

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有  
 新規 一社（社名）、除外 2社（社名）株式会社デン・ホケン  
 KOURAKUEN (THAILAND) CO., LTD.

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無  
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無  
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年3月期	16,774,841株	2018年3月期	16,774,841株
② 期末自己株式数	2019年3月期	1,795,557株	2018年3月期	1,929,891株
③ 期中平均株式数	2019年3月期	14,877,976株	2018年3月期	14,819,318株

(参考) 個別業績の概要

1. 2019年3月期の個別業績（2018年4月1日～2019年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期	13,657	△2.4	77	△8.2	87	△46.4	△56	—
2018年3月期	13,989	△3.0	84	△91.5	162	△88.0	△585	—
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2019年3月期	△3.79		—					
2018年3月期	△39.53		—					

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期	16,956	7,335	43.2	488.49
2018年3月期	17,787	7,180	40.2	481.86

(参考) 自己資本 2019年3月期 7,317百万円 2018年3月期 7,153百万円

2. 2020年3月期の個別業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	7,000	3.5	70	△57.4	△90	△174.5	△6.04
通 期	14,000	2.5	160	83.3	△80	—	△5.37

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「当期の経営成績の概況」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	4
(4) 今後の見通し .....	5
(5) 継続企業の前提に関する重要事象等 .....	5
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	5
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	6
(1) 連結貸借対照表 .....	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	8
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	14
(継続企業の前提に関する注記) .....	14
(セグメント情報等) .....	14
(1株当たり情報) .....	16
(重要な後発事象) .....	16
4. その他 .....	17
(1) 販売の状況 .....	17

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度(2018年4月1日から2019年3月31日まで)におけるわが国の経済は、企業収益や雇用環境の改善に伴い、緩やかな景気回復基調にあるものの、米中貿易摩擦や英国のEU離脱問題等、海外の経済情勢の不確実性の高まりもあり、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

外食産業におきましては、少子高齢化や働き方改革をはじめとした社会構造の変化を背景に、業種・業態を超えた競争環境の激化や消費者の低価格志向の継続、店舗や物流における人手不足等の影響もあり、厳しい経営環境が続いております。

このような当社グループを取り巻く環境と中長期的な経営戦略を踏まえ、長期的かつ安定的な企業価値の向上を図ることを企業目的として、「味の改革」「マーケティング手法の抜本的転換」「保有資産の活用と店舗ポートフォリオの最適化」「筋肉質な経営」の4本柱の戦略を掲げ、食の安全・安心の実現と「新幸楽苑」に向けた施策を推し進めてまいりました。

この結果、当連結会計年度の業績につきましては、売上高41,268百万円(前連結会計年度比7.0%増)、営業利益1,636百万円(前連結会計年度営業損失72百万円)、経常利益1,587百万円(同経常損失114百万円)となり、当連結会計年度末のグループ店舗数は533店舗(前連結会計年度比5店舗減)となりました。

事業の種類別セグメントの業績は次のとおりであり、金額については、セグメント間の内部売上高又は振替高を含んで表示しております。

#### ① ラーメン事業

ラーメン事業においては、「味の改革」として、美味しさを追求したコア商品の「あっさり中華そば」と「ギョーザ」のブラッシュアップを図り、「鶏豚濃厚合わせダシ 新・極上中華そば」「肉と肉汁あふれる新・餃子『極』」を発売いたしました。また、「紅白らーめん」「チョコレートらーめん」「あっさり通過(中華)そば」等の期間限定商品を新たに加えるとともに、「幸楽苑アプリ」の導入や「受験生応援企画」、異業種とのコラボ企画等の様々な施策により、お客様の来店頻度増加に努めてまいりました。

店舗展開につきましては、既存ドミナントエリアの強化を目的として「幸楽苑」10店舗(ロードサイド7店舗、ショッピングセンター内フードコート3店舗)の出店、フランチャイズ店2店舗の直営店への転換、スクラップ26店舗(ステーキ業態へ10店舗、焼肉業態へ1店舗転換)、スクラップ・アンド・ビルド2店舗(うち1店舗は2019年7月オープン予定)を実施いたしました。なお、店舗数は、直営店498店舗(前年同期比15店舗減)となりました。

この結果、売上高は37,515百万円(前連結会計年度比0.0%減)となり、営業利益は15,713百万円(同20.7%増)となりました。

#### ② その他の事業

その他の事業は、フランチャイズ事業(ラーメン業態のフランチャイズ展開)、その他外食事業(洋食業態の店舗展開)、損害保険及び生命保険の代理店業務を行っております。

フランチャイズ事業につきましては、海外に2店舗の新規出店をするともに、国内1店舗のスクラップ、2店舗のフランチャイズ店から直営店への転換により、店舗数は18店舗(国内13店舗、海外5店舗)となりました。その他外食事業につきましては、ラーメン業態からステーキ業態への転換を10店舗、ラーメン業態から焼肉業態への転換を1店舗で実施し、「いきなり!ステーキ」直営店16店舗、「焼肉ライク」直営店1店舗となりました。

この結果、その他の事業の売上高は3,779百万円(前連結会計年度比148.9%増)となり、営業利益は166百万円(同15.2%増)となりました。

なお、2018年7月27日開催の当社取締役会決議に基づき、2018年12月1日を効力発生日として、損害保険及び生命保険の代理店業務を行ってまいりました当社の完全子会社である株式会社デン・ホケンとの吸収合併を実施し、株式会社デン・ホケンは同日付にて解散いたしました。

事業セグメント別売上高は、次のとおりであります。なお、セグメント間の取引については、相殺消去して表示しております。

	前連結会計年度		当連結会計年度		前連結会計年度比増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	前期比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
ラーメン事業	37,537	97.3	37,488	90.8	△49	△0.0
その他の事業	1,038	2.7	3,779	9.2	2,740	263.8
合計	38,576	100.0	41,268	100.0	2,691	6.9

## (2) 当期の財政状態の概況

(単位：百万円)

	前連結会計年度末	当連結会計年度末	増 減
総資産	18,044	18,256	211
負債	14,237	13,293	△944
純資産	3,806	4,962	1,156
自己資本比率	20.9%	27.1%	6.1%
1株当たり純資産	254.57円	330.13円	75.56円

### (資産)

当連結会計年度末における資産の残高は、前連結会計年度末に比べ211百万円増加し、18,256百万円(前連結会計年度末比1.2%増)となりました。主な要因は、次のとおりであります。

流動資産につきましては、前連結会計年度末に比べ1,348百万円増加し、4,564百万円となりました。これは、現金及び預金1,329百万円、売掛金127百万円の増加等によるものであります。

固定資産につきましては、前連結会計年度末に比べ1,136百万円減少し、13,692百万円となりました。これは、建物及び構築物261百万円、土地408百万円、リース資産305百万円、繰延税金資産104百万円の減少等によるものであります。

### (負債)

当連結会計年度末における負債の残高は、前連結会計年度末に比べ944百万円減少し、13,293百万円(前連結会計年度末比6.6%減)となりました。主な要因は、次のとおりであります。

流動負債につきましては、前連結会計年度末に比べ309百万円減少し、6,870百万円となりました。これは、買掛金125百万円、未払法人税等220百万円の増加及び一年内返済長期借入金654百万円の減少等によるものであります。

固定負債につきましては、前連結会計年度末に比べ635百万円減少し6,422百万円となりました。これは、長期借入金288百万円、リース債務264百万円の減少等によるものであります。

### (純資産)

当連結会計年度末における純資産の残高は、前連結会計年度末に比べ1,156百万円増加し、4,962百万円(前連結会計年度末比30.4%増)となりました。これは、利益剰余金1,009百万円の増加及び自己株式180百万円の減少等によるものであります。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

(単位：百万円)

	前連結会計年度	当連結会計年度	増 減
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,471	3,019	1,548
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,152	△233	△1,386
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,811	△1,401	2,410
現金及び現金同等物に係る換算差額	1	2	1
現金及び現金同等物の増減額(減少：△)	△1,186	1,387	2,573
現金及び現金同等物の期首残高	2,907	1,720	△1,186
現金及び現金同等物の期末残高	1,720	3,108	1,387

当連結会計年度における連結ベースの現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の残高は、前連結会計年度末に比べ1,387百万円増加し、3,108百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの主な要因は、次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における営業活動によるキャッシュ・フローは、3,019百万円の収入(前連結会計年度は1,471百万円の収入)となりました。これは、税金等調整前当期純利益の計上1,461百万円、減価償却費の計上1,355百万円、減損損失の計上291百万円、仕入債務の増加339百万円等によるものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における投資活動によるキャッシュ・フローは、233百万円の支出(前連結会計年度は1,152百万円の収入)となりました。これは、有形固定資産の取得による支出807百万円、有形固定資産の売却による収入423百万円、定期預金の預入による支出207百万円、定期預金の払戻による収入265百万円等によるものであります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における財務活動によるキャッシュ・フローは、1,401百万円の支出(前連結会計年度は3,811百万円の支出)となりました。これは、長期借入れによる収入4,133百万円、長期借入金の返済による支出5,075百万円、リース債務の返済による支出671百万円、自己株式の減少212百万円等によるものであります。

## (参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2015年3月期	2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期
自己資本比率	38.1%	40.1%	29.9%	20.9%	27.1%
時価ベースの自己資本比率	102.3%	107.8%	103.9%	151.9%	217.3%
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	300.3%	239.5%	582.2%	316.5%	123.0%
インタレスト・カバレッジ・レシオ	23.5倍	21.8倍	15.5倍	17.7倍	52.1倍

(注) 自己資本比率：(純資産－新株予約権－少数株主持分)／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

※ 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。

※ 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数(自己株式控除後)により算出しております。

※ キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(4) 今後の見通し

当社グループを取り巻く環境と中長期的な経営戦略を踏まえ、食の安全・安心の実現を最優先課題として、「味の改革」「マーケティング手法の抜本的転換」「保有資産の活用と店舗ポートフォリオの最適化」「筋肉質な経営」の4本柱の戦略を継続して実施してまいります。これにより、既存店の活性化と新たな業態開発、店舗運営体制の見直し、本社の業務改革を推進してまいります。

なお、2020年3月期の連結業績見通しにつきましては、売上高42,000百万円、営業利益2,100百万円、経常利益2,000百万円、親会社株主に帰属する当期純利益1,100百万円を見込んでおります。

(5) 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社では現在、日本基準を適用して財務諸表を作成しており、現時点においては当面の間、日本基準の適用を継続していく予定であります。しかし、今後の外国人株主比率の推移や当社グループの事業展開の状況及び資金調達環境の変化等に備えるため、社内のマニュアルや指針等の整備等、IFRSの任意適用に関する検討は進めてまいります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当連結会計年度 (2019年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,878,548	3,207,876
売掛金	362,147	490,086
たな卸資産	292,000	288,222
その他	683,695	578,214
流動資産合計	3,216,392	4,564,399
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	12,234,788	12,709,064
減価償却累計額	△7,492,218	△8,168,205
建物及び構築物(純額)	4,742,569	4,540,858
機械装置及び運搬具	784,721	747,379
減価償却累計額	△599,896	△582,017
機械装置及び運搬具(純額)	184,825	165,362
土地	1,771,327	1,363,012
リース資産	7,589,232	6,842,910
減価償却累計額	△4,559,302	△4,118,869
リース資産(純額)	3,029,929	2,724,041
建設仮勘定	29,878	21,276
その他	262,751	323,910
減価償却累計額	△226,753	△248,215
その他(純額)	35,998	75,694
有形固定資産合計	9,794,529	8,890,246
無形固定資産		
借地権	97,253	93,024
その他	28,652	85,226
無形固定資産合計	125,906	178,251
投資その他の資産		
投資有価証券	225,316	174,603
敷金及び保証金	2,180,235	2,154,689
繰延税金資産	947,859	843,665
その他	1,555,581	1,459,131
貸倒引当金	△1,325	△8,580
投資その他の資産合計	4,907,667	4,623,510
固定資産合計	14,828,103	13,692,007
資産合計	18,044,495	18,256,407

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当連結会計年度 (2019年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,323,033	1,448,997
1年内返済予定の長期借入金	1,403,293	748,782
リース債務	599,753	544,167
未払金	806,873	858,283
未払費用	2,197,296	2,204,346
未払法人税等	66,616	287,149
未払消費税等	408,998	402,708
店舗閉鎖損失引当金	141,394	58,325
転貸損失引当金	-	12,366
その他	232,533	305,584
流動負債合計	7,179,792	6,870,711
固定負債		
長期借入金	3,253,333	2,965,130
リース債務	1,753,879	1,489,065
退職給付に係る負債	136,543	183,329
資産除去債務	812,309	825,493
転貸損失引当金	-	36,131
その他	1,101,965	923,776
固定負債合計	7,058,031	6,422,927
負債合計	14,237,824	13,293,638
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,988,273	2,988,273
資本剰余金	2,995,723	3,035,541
利益剰余金	409,534	1,418,822
自己株式	△2,568,155	△2,387,640
株主資本合計	3,825,375	5,054,995
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	944	1,165
為替換算調整勘定	69,916	-
退職給付に係る調整累計額	△117,113	△111,022
その他の包括利益累計額合計	△46,252	△109,857
新株予約権	27,548	17,630
非支配株主持分	-	-
純資産合計	3,806,671	4,962,768
負債純資産合計	18,044,495	18,256,407

## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
売上高	38,576,924	41,268,538
売上原価	10,702,765	11,711,852
売上総利益	27,874,159	29,556,686
販売費及び一般管理費	27,946,274	27,919,823
営業利益又は営業損失(△)	△72,115	1,636,863
営業外収益		
受取利息	13,527	12,459
受取配当金	3,940	3,790
固定資産賃貸料	426,362	550,980
その他	105,411	128,671
営業外収益合計	549,242	695,901
営業外費用		
支払利息	82,648	57,977
固定資産賃貸費用	409,630	575,431
その他	99,681	112,184
営業外費用合計	591,960	745,593
経常利益又は経常損失(△)	△114,833	1,587,170
特別利益		
固定資産売却益	513,560	13,442
事業譲渡益	-	155,000
為替換算調整勘定取崩益	-	99,689
その他	25,938	74,439
特別利益合計	539,499	342,571
特別損失		
固定資産売却損	332,622	7,021
固定資産廃棄損	14,389	11,183
投資有価証券評価損	25,622	62,128
減損損失	2,838,338	291,782
転貸損失引当金繰入額	-	48,498
その他	234,058	47,354
特別損失合計	3,445,031	467,969
税金等調整前当期純利益又は 税金等調整前当期純損失(△)	△3,020,364	1,461,772
法人税、住民税及び事業税	75,136	320,807
法人税等調整額	129,812	131,676
法人税等合計	204,948	452,484
当期純利益又は当期純損失(△)	△3,225,313	1,009,287
非支配株主に帰属する当期純利益又は 非支配株主に帰属する当期純損失(△)	-	-
親会社株主に帰属する当期純利益又は 親会社株主に帰属する当期純損失(△)	△3,225,313	1,009,287

## 連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
当期純利益又は当期純損失(△)	△3,225,313	1,009,287
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	343	220
為替換算調整勘定	1,100	△69,916
退職給付に係る調整額	11,178	6,091
その他の包括利益合計	12,622	△63,604
包括利益	△3,212,691	945,682
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△3,212,691	945,682
非支配株主に係る包括利益	-	-

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,988,273	2,984,703	3,857,014	△2,616,256	7,213,734
当期変動額					
剰余金の配当			△222,166		△222,166
親会社株主に帰属する当期純利益			△3,225,313		△3,225,313
自己株式の取得				△465	△465
自己株式の処分		11,020		48,565	59,585
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	11,020	△3,447,479	48,100	△3,388,359
当期末残高	2,988,273	2,995,723	409,534	△2,568,155	3,825,375

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	600	68,815	△128,291	△58,874	30,552	—	7,185,412
当期変動額							
剰余金の配当							△222,166
親会社株主に帰属する当期純利益							△3,225,313
自己株式の取得							△465
自己株式の処分							59,585
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	343	1,100	11,178	12,622	△3,003	—	9,618
当期変動額合計	343	1,100	11,178	12,622	△3,003	—	△3,378,740
当期末残高	944	69,916	△117,113	△46,252	27,548	—	3,806,671

当連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,988,273	2,995,723	409,534	△2,568,155	3,825,375
当期変動額					
剰余金の配当			—		—
親会社株主に帰属する当期純利益			1,009,287		1,009,287
自己株式の取得				△152	△152
自己株式の処分		39,817		180,667	220,485
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	39,817	1,009,287	180,515	1,229,620
当期末残高	2,988,273	3,035,541	1,418,822	△2,387,640	5,054,995

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	944	69,916	△117,113	△46,252	27,548	—	3,806,671
当期変動額							
剰余金の配当							—
親会社株主に帰属する当期純利益							1,009,287
自己株式の取得							△152
自己株式の処分							220,485
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	220	△69,916	6,091	△63,604	△9,918	—	△73,522
当期変動額合計	220	△69,916	6,091	△63,604	△9,918	—	1,156,097
当期末残高	1,165	—	△111,022	△109,857	17,630	—	4,962,768

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	△3,020,364	1,461,772
減価償却費	1,734,251	1,355,582
減損損失	2,838,338	291,782
店舗閉鎖損失引当金の増減額(△は減少)	149,708	△99,569
転貸損失引当金の増減額(△は減少)	-	48,498
新株予約権戻入益	△969	△2,565
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	35,522	46,786
貸倒引当金の増減額(△は減少)	-	7,255
受取利息及び受取配当金	△17,467	△16,249
支払利息	82,648	57,977
投資有価証券評価損益(△は益)	12,887	36,506
固定資産売却損益(△は益)	△180,937	△6,420
固定資産廃棄損	11,688	8,978
為替換算調整勘定取崩益	-	△99,689
事業譲渡益	-	△155,000
売上債権の増減額(△は増加)	△124,649	△127,938
たな卸資産の増減額(△は増加)	12,319	3,778
その他の資産の増減額(△は増加)	51,566	1,093
仕入債務の増減額(△は減少)	△239,857	339,868
未払費用の増減額(△は減少)	96,112	7,026
その他の負債の増減額(△は減少)	△32,960	△78,287
未払消費税等の増減額(△は減少)	305,145	△6,289
その他	56,018	50,934
小計	1,768,999	3,125,831
利息及び配当金の受取額	10,706	11,277
利息の支払額	△82,882	△57,927
シンジケートローン手数料の支払額	△54,475	△3,478
法人税等の支払額	△171,237	△55,857
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,471,109	3,019,846

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△207,741	△207,600
定期預金の払戻による収入	249,000	265,669
有形固定資産の取得による支出	△1,186,227	△807,321
有形固定資産の売却による収入	2,507,705	423,752
無形固定資産の取得による支出	△6,223	△23,248
事業譲渡による収入	-	155,000
営業譲受による支出	-	△42,054
有価証券の売却による収入	8,000	12,973
投資有価証券の取得による支出	△42,856	-
敷金及び保証金の差入による支出	△151,215	△58,906
敷金及び保証金の回収による収入	53,641	79,415
預り保証金の返還による支出	△25,340	△35,110
預り保証金の受入による収入	77,692	43,400
保険積立金の積立による支出	△73	△1,308
建設協力金の支払による支出	△159,000	△89,467
建設協力金の回収による収入	102,010	94,898
その他の支出	△66,972	△43,906
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>1,152,399</b>	<b>△233,812</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
リース債務の返済による支出	△726,167	△671,450
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△2,300,000	-
長期借入れによる収入	4,300,000	4,133,000
長期借入金の返済による支出	△4,919,959	△5,075,713
自己株式の増減額 (△は増加)	57,085	212,979
配当金の支払額	△222,166	-
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△3,811,208</b>	<b>△1,401,184</b>
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,451	2,548
<b>現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)</b>	<b>△1,186,248</b>	<b>1,387,396</b>
現金及び現金同等物の期首残高	2,907,227	1,720,979
現金及び現金同等物の期末残高	1,720,979	3,108,376

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループの報告セグメントは「ラーメン事業」のみであり、セグメント情報の開示の重要性が乏しいため、記載を省略しております。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

当連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

## 【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

(単位:千円)

	ラーメン事業	その他の事業	全社・消去	合計
減損損失	2,828,830	2,635	6,871	2,838,338

当連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:千円)

	ラーメン事業	その他の事業	全社・消去	合計
減損損失	193,050	83,825	14,906	291,782

## 【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:千円)

	ラーメン事業	その他の事業	全社・消去	合計
当期償却額	3,504	—	—	3,504
当期末残高	38,549	—	—	38,549

## 【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

## (1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
1株当たり純資産額	254.57円	330.13円
1株当たり当期純利益又は 1株当たり当期純損失(△)	△217.64円	67.83円
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	—円	67.53円

- (注) 1. 前連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、1株当たり当期純損失のため記載しておりません。
2. 株式給付信託(J-ESOP)によって設定される信託が所有する当社株式については、連結財務諸表において自己株式として認識しております。  
1株当たり当期純利益の算定上、控除した当該自己株式の期中平均株式数は、前連結会計年度249,968株、当連結会計年度246,645株であります。
3. 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
1株当たり当期純利益又は 1株当たり当期純損失		
親会社株主に帰属する当期純利益又は 親会社株主に帰属する当期純損失(△) (千円)	△3,225,313	1,009,287
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益又は親会社株主に帰属する 当期純損失(△) (千円)	△3,225,313	1,009,287
普通株式の期中平均株式数 (株)	14,819,318	14,877,976
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額 (千円)	—	—
普通株式増加数 (株)	—	67,120
(うち新株予約権) (株)	(—)	(67,120)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり 当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

4. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (2017年3月31日)	当連結会計年度 (2019年3月31日)
純資産の部の合計額 (千円)	3,806,671	4,962,768
純資産の部の合計額から控除する金額 (千円)	27,548	17,630
(うち新株予約権) (千円)	(27,548)	(17,630)
(うち非支配株主持分) (千円)	(—)	(—)
普通株式に係る期末の純資産額 (千円)	3,779,123	4,945,138
1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数 (株)	14,844,950	14,979,284

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。

## 4. その他

## (1) 販売の状況

## ① 品目別販売実績

(単位:千円)

期 別	前連結会計年度 自 2017年4月1日 至 2018年3月31日		当連結会計年度 自 2018年4月1日 至 2019年3月31日		比較増減	
	売上高	百分比	売上高	百分比	金 額	比 率
品 目		%		%		%
直営店売上						
らーめん類	15,155,452	39.3	20,796,902	50.4	5,641,449	37.2
セット類	18,628,138	48.3	12,061,931	29.2	△ 6,566,206	△ 35.2
ギョーザ	1,834,766	4.7	2,521,995	6.1	687,229	37.4
ごはん類	585,991	1.5	973,114	2.3	387,123	66.0
ドリンク類	810,774	2.1	851,226	2.1	40,451	4.9
洋・和食類	253,224	0.7	2,788,062	6.7	2,534,837	1,001.0
その他	569,455	1.5	645,576	1.6	76,120	13.3
計	37,837,803	98.1	40,638,808	98.4	2,801,005	7.4
F C店等材料売上	588,033	1.5	525,828	1.3	△ 62,205	△ 10.5
ロイヤリティ収入	74,775	0.2	70,600	0.2	△ 4,175	△ 5.5
そ の 他	76,311	0.2	33,301	0.1	△ 43,010	△ 56.3
合 計	38,576,924	100.0	41,268,538	100.0	2,691,614	6.9

- (注) 1. 数量は品目が多岐にわたり表示が困難なため、記載を省略しております。  
2. 連結子会社株式会社デン・ホケンは、2018年12月1日付にて解散いたしました。  
3. 千円未満は切り捨てて表示しております。

## ② 地域別販売実績

(単位:千円)

期 別	前連結会計年度 自 2017年4月1日 至 2018年3月31日			当連結会計年度 自 2018年4月1日 至 2019年3月31日			比較増減		
	売上高	百分比	期末 店舗数	売上高	百分比	期末 店舗数	金 額	比 率	店舗数
地域別		%	店		%	店		%	店
北海道	314,370	0.8	1	155	0.0	-	△ 314,214	△ 99.9	△ 1
東北	11,208,209	29.6	144	12,950,583	31.9	149	1,742,374	15.5	5
関東	19,254,927	50.9	275	20,241,631	49.8	272	986,703	5.1	△ 3
東海	3,279,090	8.7	48	3,823,128	9.4	48	544,037	16.5	-
北陸甲信越	2,625,747	6.9	37	2,848,613	7.0	38	222,866	8.4	1
関西	714,497	1.9	8	614,669	1.5	8	△ 99,828	△ 13.9	-
中国・四国	440,960	1.2	6	160,026	0.4	-	△ 280,933	△ 63.7	△ 6
計	37,837,803	100.0	519	40,638,808	100.0	515	2,801,005	7.4	△ 4

- (注) 1. 上記の金額は、直営店売上についての地域別販売実績であります。  
2. 千円未満は切り捨てて表示しております。